

まつもと じゅん

松本純

中区・磯子区・金沢区
まちかど
政治瓦版

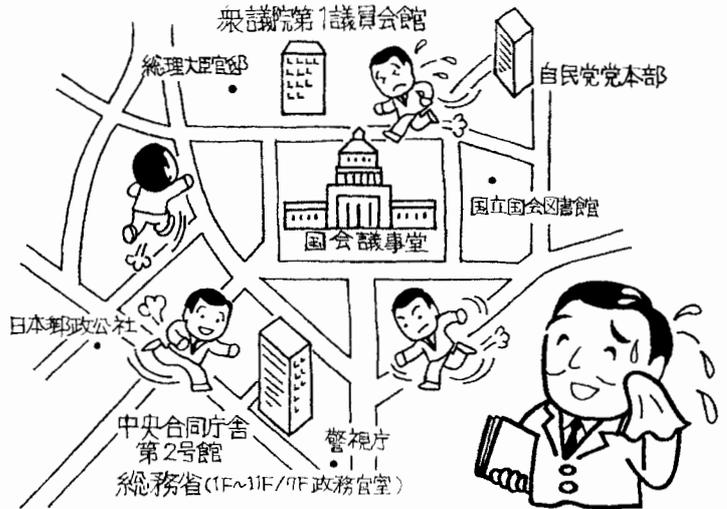


問合せ●横浜市中区野毛町2-65 電話045-241-7800 FAX045-253-0585 ホームページ www.jun.or.jp

「総務大臣政務官」って、いったい何をする人？ 霞ヶ関を駆け回って「政策三昧」の日々

3年ぶりに国政に復帰した私が就いたのが、「総務大臣政務官」というポストです。といっても、「せいむかん？ 聞いたことないね。何する人」という方も多いのではないのでしょうか。そこで、今回は政務官の仕事について

「日本の官僚制度は世界に冠たるもの」。長い間こういわれてきましたが、バブルの崩壊、グローバリズムの進行という内外の大変革にその制度が機能不全に陥りました。一方で政府の政策決定を「官僚主導」から「政治主導」へ変革するねらいもあり、平成13年の中央省庁再編にあわせて副大臣・政務官制度が導入されました。



私が政務官を務める総務省は、自治省、郵政省、総務省が合併してできた役所で、麻生太郎大臣のもとに2人の副大臣と3人の政務官がいます。副大臣は以前の「政務次官」が格上げされたポスト。政務官は大臣を助け、対国会、対政党との調整を行います。

霞ヶ関官庁街。警視庁と外務省にはさまれた中央合同庁舎第2号館。その7階に総務省の大臣・副大臣・政務官の部屋が並んでいます。私の部屋は60平方メートルほどの広さ。私には事務官が3人、随員秘書官が1人、それに運転手さんと専用車がついてサポートしてくれます。皆さん、それは仕事熱心です。

さて、私の担当ですが、①「三位一体の改革」が叫ばれている地方行財政 ②デジタルテレビや電子タグなど「ユビキタスネットワーク社会」の実現が課題の情報通信 ③国会との連絡調整——などです。政務官は大臣に代わって国会の委員会で答弁する役目もありますが、目下のところは麻生大臣が獅子奮迅の活躍で、私の出番はまだありません。

私の毎日は「松本議員の国会レポート」(本紙裏面)でその一部を紹介していますが、役所と国会、自民党本部の霞ヶ関トライアングルを駆け回って、日程はそれこそ分刻み。ですから朝は自民党の部会に出て、卵かけご飯の朝食、昼食も会議をしながらのカレーライスというのが日常です。「政治家は義理と人情とやせ我慢」。これが麻生大臣のモットーですが、その大臣のもとで政策三昧の日々が送れるのは幸せです。

松本議員の国会レポート④

平成16年

【2月4日(水)】

- 午前8時 ●年金制度調査会
- 午前8時30分 ●文部科学部会
- 正午 ●スペシャルオリンピックス
冬季長野大会支援議員連盟
総会
- 午後1時30分 ●放射線医学総合研究所(千葉市)
の重粒子線がん治療装置を視察
- 午後4時 ●年金制度調査会

【2月5日(木)】

- 午前8時 ●厚生労働部会
- 午前8時30分 ●総務部会
- 午前11時 ●年金資金運用・福祉施設改革
推進ワーキンググループ
- 午後1時 ●管区行政評価局長・総合
通信局長合同会議
- 午後5時 ●製薬産業政治連盟懇親会
- 午後8時 ●小泉首相と麻生総務大臣、
副大臣・政務官懇談会

【2月12日(木)】

- 午前8時 ●児童虐待に関する小委員会
- 午前9時 ●衆議院予算委員会
- 午前9時30分 ●横浜市立滝頭小学校児童
120人の国会参観
- 午前11時 ●郵政事業改革に関する
特命委員会
- 午後4時 ●電気通信調査会
- 午後5時 ●全国市議会議長会意見交換会
- 午後6時30分 ●麻生大臣との懇談会

スペシャルオリンピックスは世界80以上の国と地域から知的障害をもつアスリートが集まるスポーツの祭典。その冬季大会がアジアで初めて来年2~3月、長野県で開催されます。その手助けのために設立されたのが支援議員連盟(会長・河野洋平衆院議長)です。今年はオリンピックイヤー。その盛り上がりをもそのまま長野につなげて、ぜひ成功させたいものです。支援議員連盟の一員として、私も全力を尽くします。

麻生総務大臣をはじめ、一新した総務省の最高幹部と小泉首相との初めての会食懇談です。私も政務官の一人として出席しました。総理は会場のホテルに到着されるや冷酒をコップで2杯グイグイ。後は焼酎のお湯割をゆっくり飲みながら映画談義。総理が一番好きな映画は、黒澤明監督の「用心棒」だそうです。意外ですね。談論風発で楽しい一夜でした。

41キロの体重があった中学3年の男の子が発見されたときには24キロ——大阪府岸和田市で起こった虐待事件はショックでした。相次ぐ虐待の背景には家族や地域社会の崩壊があると指摘されますが、自民党では小委員会でも児童虐待防止法の改正案を議論してきました。現在、詰め作業に入っており、今国会中に議員立法として改正案を提出する方針です。



横浜市立滝頭小学校(磯子区)
児童120人の国会参観



松本議員が顧問を務める横浜インスポ倶楽部
「インディアカ磯子大会」で
(中区スポーツセンターにて)

永田町日記

並木二小の皆さん、
国会へようこそ!

横浜市立並木第二小学校(大輪知昭校長)の皆さんが2月27日、国会見学に訪れました。3人の先生方に引率された男子18人、女子16人の皆さんです。一行は、赤じゅうたんを踏み、国会施設を熱心に見て回りました。特に、衆院本会議場では目を輝かせて、私たち国会議員の論戦の場に見入っていました。私たちの「職場」である国会を皆さんに見ただくことは、私たち自身にとって大切なことです。見学によって、政治を身近な自分たちの問題と感じていただけるからです。

国会見学は原則として団体見学となっていますが、ご希望があれば、私の事務所にご相談ください。(純)

